

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社 ブルーライン

②事業者情報

名称: すくすく保育園	種別: 地域型小規模保育事業所
代表者氏名: 関屋 克己	定員(利用人数): 19 (19) 名
所在地: 〒 358-0002 埼玉県入間市東町5丁目6-5	

③総評

<p>◇特に評価の高い点</p> <p>(1)【園の伝統】</p> <p>16 園の発足以来の「家庭的な雰囲気を保つ」との保育の場での伝統は職員間でも同様で、人間関係が旨くいっている事が感じられます。有給休暇の時間単位での使用が出来る事や、有給休暇取得率100%の実績が表している通り、職員にとって働きやすい職場である事と、ワーク・ライフ・バランスにも配慮している事が伺えます。多くの職員が自身も子育て中と云う事もあり、園の催しには職員の子供の参加も認められています。</p> <p>(2)【標準的実施方法】</p> <p>40 保育全体に関わる保育士の対応マニュアルとして、保育計画が策定されており、それに従った対応方法が標準的実施方法と言えます。そこでは理念・基本方針に沿った利用者の尊重・権利擁護をベースに詳細な対応方法が明示されており、内容に付いては、年1回、評価・見直しがされています。尚、それにより保育実践が画一的なものになってはいません。</p> <p>(3)【異年齢クラス編成】</p> <p>A5 常時異年齢クラス編成のメリットとして、生活や遊びの中で早くから自主性・自発性を発揮した行動が見られ、集団遊びの導入で上の子を尊重する、同年代の子との連携・協力を考える等、人間関係が育まれる様、援助しています。天気の良い日には極力外遊びを増やし、自然との関わりを感じ、又、散歩等では近隣の方とのコミュニケーションから社会体験が得られる機会を設けています。中には玩具を子供の為に用意して待っていてくれるお宅もあります。</p>
<p>◇特にコメントを要する点</p> <p>(1)【将来のビジョン】</p> <p>保育理念・保育方針・保育目標が明確に、又、端的に表現されており、「保育の心得」と併せ、保育士の目指すところを明快に指し示しています。この事からも、保育その物の真摯な対応が理解できますが、一方、長年、家庭保育室として運営してきたことから、将来に向けた方向付け・舵取りをどの様に行って行くのか、中・長期のビジョンを踏まえた事業運営は？と云った部分にまだ迷われているのか、明快な回答が有りません。その様な中では、先ず重点として臨む課題だけでも良いので年度の事業計画を策定する事から進める事を推奨したいと感じます。さらにそのPDCAを確実に展開して行く事で課題の抽出の仕方・目標の設定の仕方・実行の方法・担当の分担・評価・見直しの仕方等々、計画的に園の運営を進める事でみんなが参加して同じ目標を目指す事が理解出来てきて、そこから園・保護者・保育士が三位一体となって将来への取組が始められるのではないのでしょうか。</p> <p>(2)【経営状況の把握】</p> <p>2 事業経営を取り巻く環境や利用者数・利用者像等、ニーズ、潜在的利用者に関するデータを収集する等、位置する地域での特徴・変化等に付いては、行政からの情報提供・その取得も含め、把握・分析されていません。今後の園の経営状況を予測し、事業を継続して行く為の方策を検討して行く事が重要ではと思われまます。</p>

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

初めて第三者評価をお願いすることになり、当日は少し緊張がありましたが、評価機関のブルーラインの方々の温かなお人柄に助けられ無事終えることができました。

ご指摘いただいたように、長年家庭保育室として運営してきましたので将来のビジョンが不明瞭でしたが、アドバイスをいただき、これからは年間の事業計画を立てるところから始め、課題を確認し、園・保護者・職員が三位一体となって将来への取り組みを行って参りたいと思いました。

最後になりましたが、評価機関の皆さま、調査にご協力くださった保護者の皆さまに心より御礼申し上げます。

⑤各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙